

こんにちは、あったかふれあいセンターです。

2月になりました。厳しい寒さが続いています。インフルエンザなども流行っていますが、体調は崩されていないでしょうか？

寒暖の激しい時期です。体調管理にはお気を付けてください。

2月といえば、節分がありますね!『鬼は外、福は内!』の掛け声とともに鬼に豆を投げるこのイベントは、家庭の中に悪いものが入らないよう祈ると同時に、「季節を分ける」という意味も込められているそうです。

今月のあったかの活動の様子をお知らせします。



通信

あったか

VOL. 99

創作クラブあんど



1月の創作クラブあんどでは、木の枝と紙で作った花を使って梅の木を創作しました。

2月に最盛期を迎える梅を思い浮かべながら、「ピンクが欲しい〜」「もっといっぱい咲かせようかね〜」と、木の枝へ花を貼り付けながら楽しそうでした!

梅は一年の中で最も早く花を咲かせる種の一つで、生命力の強さから病気を退ける花、長寿を願う縁起の良い花の一つといわれています。

今年1年の健康と長寿を願って創作した梅の木!皆さん、素敵な作品に仕上げることができました!



Gの会 練歩会

毎年恒例、Gの会歩き初め!ルートはすこやかセンター伊野から波川の『にこにこ館』まででした。途中、椛本神社に寄り新年のお参りをして皆さんの健康をお祈りしました。寒さも厳しく、かなりの距離を歩く練歩会になりましたが、皆さん笑顔で目的地へ到着することができました!

「今年1年、元気に過ごすため頑張らんとね〜」とメンバーの皆さんと話すことができ、健康意識が高まった練歩会となりました。



2025年 新春練歩会



あったかまなび家

いの町あったかふれあいセンターでは地域活動やボランティア活動のきっかけづくりとして、地域や福祉のことを学ぶため、『あったかまなび家』というボランティア講座を開催しています。

第3回目のあったかまなび家では、高知県聴覚障害者協会の藤田由紀子さんを講師としてお招きし、『手話講座』を開催しました！

手話は主に聴覚に障がいのある人が手・指や体の動き、視線や表情などを使って表現する言語です。動きの大小、スピードによって豊かな表現を行うことができます。また、手話にも方言があり標準語と手の使い方が違うそうです。また、日本だけではなく国によって手話も違って来るそうで、手話講座に参加された利用者の方からは「手話の表現方法の多さに驚いた。聴覚障がいがある方にとってどれ程大切なものか分かった。」と感想をいただき、手話への理解が深まった1日とな

次回開催！

【ボランティアフェスティバル】

日時：令和7年2月9日（日）

10:00～12:00

場所：すこやかセンター伊野



いの町あったかふれあいセンターのLINEアカウントができました♪
集いのお問い合わせ、直接お話しにくいご相談など、ご連絡お待ちしております*



あったかカフェコーヒー
1杯 100円です

ぜひ、お立ち寄りください



『伝書鳩』



いの町在住
Akiさんの作品